

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Vol.13
July 2016



国際ロータリー『2016年国際大会 in ソウル』



国際ロータリー 第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116

エイペックスタワー東館1階

TEL: 048-827-0022 FAX: 048-827-0011

E-mail: ri2770@ri2770.com URL: <http://www.ri2770.com/>

一年間、ありがとうございました。



2015 - 2016 年度国際ロータリー 第 2770 地区ガバナー 井原 實 (さいたま新都心 RC)



6月に入り、私のガバナーとしての最終月を迎えました。その矢先の6月8日に第12グループの奥墨敏郎ガバナー補佐（戸田イブニング RC）が逝去されたとの訃報が入りました。12グループの9つの各クラブを回って大活躍をなさっていた方でした。奥墨 G 補佐と私の最後の連絡は5月14日（土）のFAXによる自筆の報告でした。戸田イブニング RC の10周年の記念例会で私が挨拶する内容についてでした。最後に“お詫びいたします”として、「5月16日（月）は、再入院で病院に行かねばなりません。1ヶ月程かかりそうです。IM終了後はロータリー活動ができず、ガバナーに多大なる迷惑のかけっ放しで大変申し訳ございません。最後迄力一杯応援したかったのですが、とても残念です。心より深くお詫び申し上げます。」（原文のママ）と書いてありました。FAXですから、心の籠った綺麗な字で、お人柄が滲み出ている文章でした。12グループのIMでは出羽三山神社の星野文紘氏が基調講演「日本人にとっての山の思想、そしてその精神性」の中で修験道について興味深い話を聞かせてくださったことを良く記憶しています。奥墨ガバナー補佐はご自分が苦勞なさって創られたクラブの10周年の記念例会（5/20）にも、参加するのを楽しみにされていたソウルでのガバナーナイト（5/28）にも参加出来ませんでした。私は、奥墨ガバナー補佐の1ヶ月後の退院、そして元気なお声を聞くことを心待ちにしていたのですが、訃報に接し涙が止まりませんでした。ご冥福をお祈り申し上げます。

奥墨ガバナー補佐の訃報は、6月11日の午前中、私が三鷹の国際基督教大学で第14回のロータリー平和センター年次セミナーに参加している時に入りました。そして、その夜は、さいたま新都心で田村亮夫 PDG の2016年規定審議会（COL）の報告会がありました。田村 PDG は2016年規定審議会代表議員として COL（Council On Legislation）（4/11-14）に参加されました。今年の COL で決議された内容は、21世紀のロータリーに大きな影響

を与えるだろうとされています。

キーワードは「柔軟性」です。クラブの例会と会員身分により柔軟性を与える2つの立法案が審議され、盛んな議論がありましたが、圧倒的多数の賛成票で採択されたようです。クラブの会員増強と維持を目的にクラブの裁量を広げたと推測しています。この他、クラブ会員の入会金を廃止する件（232対228で採択）、人頭分担金を毎年4ドルずつ上げるなどお金に関することもありました。報告会には当地区の各クラブの会長エレクトを始め180人もの方々が参加し、熱心な質疑応答がありました。内容の詳細の理解、決まった内容を今後、どのようにしてクラブの定款、細則に反映するかなど、次年度へ積み残すものが多くありそうです。

本年度は、鬼怒川上流の水害、熊本震災、地区事務所の購入、ガバナー補佐を2度も選出するなど、予定外の事が多くありましたが、地区の役員、委員の皆様方が素晴らしいチームワークで、非力なガバナーを支えていただけて乗り切ってくださいました。

5/28にソウルのカンナム地区のインペリアルプラザホテルで開催されたガバナー・ナイトには506名が参加してくださいました。参加して下さった方々、それを支援して下さったクラブの方々、ガバナー・ナイトを企画して下さった方々に感謝申し上げます。6/10に開催された、ガバナー補佐、部門委員長、地区幹事・副幹事、事務局スタッフの合同会議では、岩渕 PDG が「イバラ（井原）の道を歩み来て、マコト（實）のロータリアンとなりうる」と歌ってくださいました。

最後になりますが、ロータリアンの皆様には一年間大変お世話になりました。深くお礼申し上げます。

ソウル国際大会レポート

パストガバナー 渡邊 和良
(浦和北RC)

本年度の国際大会は、5月29日から6月1日までの4日間、韓国・ソウル市の中心部から北西約12キロの大規模会議・展示施設「キンテックス(KINTEX)」を主会場に開催されました。出発前、浅水尚伸ガバナーエレクトと大貫等ガバナーノミニが搭乗した羽田発の大韓航空機のエンジンが火を噴き、緊急脱出避難するというハプニングがありました。全員無事国際大会に出席できました。

国際ロータリーソウル大会のテーマは「Connect with Korea-Touch the World(ロータリーの感動、世界を韓国へ)」で、世界160カ国から43,000人、日本からは7,000人弱の登録があったと聞いております。(正式登録者発表は7月になる見込み)。

5月27-28日には、世界水サミット、青少年交換役員大会前会議・晩餐会、ヤングリーダーサミット、平和のための3キロウォーク、ローターアクト大会前会議が開催されました。

開会式の前日、5月28日夜、当2770地区恒例の「井原實ガバナーご苦労さん、浅水尚伸ガバナーエレクト激励会」が500名を超す参加者により、インペリアルパレスホテルの大会場で盛大に開催され、熱気にあふれた素晴らしい懇親会となりました。

5月29日の開会式は、韓国の伝統的な太鼓と舞踊、武道、k-popで始まり、参加者の気分を高揚さ



せました。K.R. ラビンドランRI会長(スリランカ)の開会宣言に始まり、潘基文国連事務総長によるスピーチでは、「ロータリアンは素晴らしい活動を世界中で行っています(中略)皆さんの活動は、国連が目標を達成し、世界から理解を得る上で大きな力になっています」と、ロータリーのリーダーシップと、人道的活動への懸命な取り組みに感謝を述べました。

RI会長とその家族の紹介もありました。ポログラムによる映像で、ロータリーの創始者ポール・ハリスが登場し、壇上でK.R. ラビンドランRI会長と対談しました。ロータリーのこれまでの発展について、ラビンドラン会長がポール・ハリスに報告。その後、ロータリーの会長としての一年を振り返り、クラブ運営の柔軟性と自立性を高める最近の規定審議会の決定に触れました。開会式では、さらに韓国の黄教安(ファン・ギョアン)首相、ラビンドランRI会長の祖国であるスリランカのラニル・ウィクラマンハ首相が特別ゲストとしてスピーチを行いました。

2日目以降は、本会議のほかに、リーダーの育成、成功へのパートナーシップ、ロータリーの広報・公共イメージ、奉仕プロジェクト、会員基盤の増強等のテーマの下、プレゼンテーション、ワークショップ又はディスカッション形式の分科会が開かれました。

ホスト組織主催行事としては、ホストホスピタリティの夕べ、韓国シンフォニーの夕べ、現代バレエの夕べが開催されました。

友愛の広場では、各国からの参加者が民族衣装で友情交換を楽しんでいました。特に目を引いたのは、ハンディキャップを持ったロータリアン達が車いすで参加していることでした。

ロータリー親睦活動やロータリアン行動グループ紹介コーナーでは、Rotarian on the internet(ROTI)、アマチュアハム、旅行、スキー、チェス、オートバイ等の同好会が紹介されていました。

奉仕活動のブースとしては、Stop Hunger Now、シエルターボックス、世界子供ライブ



ラリー、中古の松葉づえをアフリカに送る運動 (Mobility Health Dignity Access)、Hope Heaven International(車いすを贈る運動)、Disaster aid International、Save our schools、Quality Education Nepal(ネパールの学校に先生を派遣する運動) 等がとても印象的でした。会の代表の方とは、お互いロータリアンということもあり、すぐにうちとけ、楽しい会話となりました。

旅行スケジュールの関係で、2日目は午前中、友愛の広場を訪問するのが精一杯でしたが、日本人が全くというほどいなくなった会場では、識字率は貧困をなくす、若い世代の入会を通じてクラブを元気に、社会的起業をロータリーに生かす、ローターアクト次のステップ、難民支援に当たる欧州のロータリアン、ロータリーの未来、児童労働虐待及び人身売買と戦うロータリアン、等々のテーマで活発に分科会が開かれていました。

最後に、ソウル国際大会推進委員長として、皆様のご支援により、ソウル国際大会に500名を超える登録を頂いたことに感謝申し上げますと同時に、ガバナーナイトがこの様に盛大に挙行できましたのは、越谷南ロータリークラブ会長・幹事を始めクラブ員の皆様、特に、浅水ガバナーエレクト・染谷次年度地区幹事、吉田パストガバナーが再三再四韓国を訪問し、事前の準備をしていただいたおかげだと思います。感謝申し上げます。



県知事表敬訪問

5月9日(月)13時10分～13時40分、埼玉県知事公館大会議室において、国際ロータリー第2570地区、第2770地区合同のロータリー財団奨学生知事表敬訪問及び埼玉親善大使委嘱式が行われました。

当日の出席役員の紹介が2570地区、2770地区の順で行われ、当地区は、井原實ガバナー始め、浅水尚伸ガバナーエレクト、中川高志ロータリー財団部門委員長他4名の委員が出席いたしました。国際ロータリー代表として、高柳育行 第2570地区ガバナー、井原實 第2770地区ガバナーが挨拶いたしました。その後、奨学生の自己紹介を第2570地区より佐々木美穂さん、ジョセフエ



財団奨学・平和フェロー・学友委員長
内田 康信

グベ・ハーモニイさんの2名、第2770地区より小野恵さん、坂本麻由里さんの2名がいたしました。

上田埼玉県知事より、今回の埼玉親善大使について、いろいろお話があり、奨学生一人一人に埼玉親善大使委嘱状が手渡されました。

最後に知事公館の庭で、地区ごとに、上田知事を交え記念撮影が行われました。その中で、池の鯉の話があり、インドネシアと日本の水産研究所で出来た、大変尾の長い鯉の話などで、皆さん和やかな時間を過ごし、13時40分に終了いたしました。



日台ロータリー親善会議

地区委員長パストガバナー 吉田 豊治
(越谷南 R C)

第 5 回日台ロータリー親善会議が 6 月 5 日(日) 日本側 692 名、台湾側 283 名のロータリアン及びロータリアンファミリーが集まり、金沢市の石川県立音楽堂に於いて開催されました。第 2770 地区より井原ガバナー夫妻をはじめ 29 名が登録し参加致しました。

日本と台湾の親善と相互理解を深め、双方の発展と世界平和に貢献することを目的に 2008 年から日台交互に開催されており、日台クラブの交流も盛んに行われて来ました。

第一回目は東京に於いて、第二回目は 2010 年に台湾台中市に於いて、第三回目は 2012 年に日本京都に於いて、第四回目は 2014 年に台湾台北に於いて開催され、いずれの大会も友愛の情にあふれる大会となり両国の関係は、より緊密なものとなりました。

今回は金沢市となりましたが、それは 1930 年かつて干ばつと水害の繰り返いで、食物がほとんど収穫できなかった嘉南平原に烏山頭ダムを建設し 16,000 キロにおよぶ用水路を掘り、台湾最大の穀物地帯にした八田與一技師の生誕の地である金沢市が開催地となったわけです。

会議は両地区の近況報告に加え今回は田中作次元 R I 会長、黄其光 R I 直前会長の記念講演もあり大変有意義な中味の濃い会議となりました。

その後ホテル日航金沢で行われた懇親会も金沢芸妓連の出演もあり大変楽しい交流の場となり、盛り上がりました。



次回は 2018 年 3 月 31 日に台湾高雄市で開催されることとなり楽しみです。

ソウル国際大会直後にも関わらず大勢の参加ありがとうございました。

2015-2016 年度災害支援について

本年度社会奉仕部門委員会は、さいたまロータリーフェスタ並びに 2770 地区大会において東北復興支援の一環として、物産展を開催いたしました。そして、本物産展の売上収益を、平成 28 年 6 月 17 日に 2520 地区ガバナー事務所へ、奉仕プロジェクト担当諮問委員三國明パストガバナーを支援団長とし、大杉能弘社会奉仕部門委員長はじめ総勢 16 名の社会奉仕部門委員にて訪問し、義捐金として届けて参りました。

さらに平成 28 年 4 月 14 日 21 時 26 分に発生した熊本地震により甚大な被害に遭われました 2720 地区には、2016 年度地区研修・協議会において募金活動を実施して総額 313,470 円、そして各クラブへの募金活動により 4,059,113 円の浄財を頂戴することができました。

大宮南 R C ではいち早く 4 月 16 日に大宮駅東口にてインターアクトと共に募金活動を実施。第 3、第 4 グループはチャリティゴルフコンペを開催。春日部 R C は姉妹クラブの台湾の R C からな

ど総額 4,934,863 円の募金を集め、2720 地区へ義捐金としてお送りさせていただきました。

皆様の暖かい支援につきまして、社会奉仕部門委員会委員一同心より感謝申し上げ本年度の支援活動の御報告とさせていただきます。

地域社会奉仕委員会
委員長 丹井 亮一



ガバナー補佐ご挨拶

第1グループガバナー補佐 遠藤 正明（浦和南RC）

第1グループ各クラブの会長幹事に支えていただき、井原ガバナーの的確な指導のもと、無事ガバナー補佐の任務を終了することができ感謝申し上げます。

本年度は国際大会が隣国の韓国ということもあり、多数のグループ内の会員共々参加することができました。また、他地区の参加者も一緒に国の紹介の際には、大いに「日本」をPRでき感激した次第です。

今年度も井原ガバナーは増強には力を入れておられましたが、第1グループは全体で純増9名となり、残念な結果でしたが、やはり少ない人数のクラブ運営は今後とも大変な課題を残すことになると思われます。

また、奉仕事業に関しては、グループ内各クラブは非常に素晴らしい成果を上げることができました。

さて、次年度は浦和クラブの長島さんが就任されるわけですが、誠におめでとうございます。人格からも経験からも、うってつけの方です。

それと、何かにつけ第1グループの補佐はトップバッターを務める訳ですので、自分の場合は少数人数のクラブだけに常にプレッシャーを感じてきましたが、地区内最大の浦和クラブの長島さんでしたら、次年度は全てがスムーズにいくことと思います。

綿密な手腕を発揮され、第一グループが、そして2770地区がさらに発展されます様お祈り申し上げます。

第2グループガバナー補佐 田中 豊（浦和西RC）

第2グループ会長・幹事・会員の皆様のご協力を得てガバナー補佐として、一年間つつがなく終えることが出来、心より感謝と御礼を申し上げます。一年間は長いようで短く、目標に対して自分らしく達成できたかどうか？楽しい年であったことは事実です。

役を受けたのは良かったが、日がたつにつれ受けなければ良かった後悔の方が多かったような気がします。気が重い。スタートしてしまえばどうにかなる。クラブ訪問、会長幹事会どのような人達がいるのか不安なスタートでした。

井原ガバナーが同じグループ、他団体で同じ委員会なので色々な場面でサポートいただき楽しいスタートを切ることが出来ました。

公式訪問、素晴らしい会員の皆様、会長、幹事個性のある人達。私なりに自由、私のカラーで運営することが出来、良い経験となりました。

IMについては第1グループ遠藤正明ガバナー補佐、佐伯鋼兵実行委員長、第2グループ池畑秀夫実行委員長、10クラブの会員の皆様による、第1グループ第2グループ合同IM。東北楽天イーグルス前監督デーブ大久保様の講演、フリースタイルフットボール球舞のパフォーマンス、クラブ対抗カラオケバトル、楽しい参加型IMを開催することが出来ました。

ソウル国際大会、井原ガバナー輩出グループとして多数の登録参加をいただきガバナーナイトも盛り上げていただき感謝申し上げます。

終わってみれば最初の不安どころか楽しい思い出ばかりです。井原ガバナーには数々の場面で助けていただいたことに対し感謝申し上げます。有難うございま



した。

さて、次年度は地区でもご活躍されております経験豊富な内田康信様となりますが、内田様は人柄・指導力・行動力・コミュニケーション能力を備えた素晴らしい方です。大いに期待申し上げます。お忙しい一年になるとは存じますが、何卒お体にはご留意されロータリーを楽しんでいただきたいと思います。微力ながら応援させていただきます。

第3グループガバナー補佐 井上 久雄（さいたま樺RC）

第3グループ内の会長・幹事を始めとする会員の皆様大変お世話になりました。皆様の多大なるご協力によりましてガバナー補佐として最終日を迎えることができました。各クラブ会員皆様に心より御礼申し上げます。

ガバナー補佐の主要な任務の一つが地区ガバナーと各クラブとのパイプ役であるという認識のもと、これまでに10回の会長・幹事会とクラブ訪問を実践しながら、RIテーマの「世界へのプレゼントになろう」また井原ガバナーの地区活動方針である「ロータリーは奉仕を通じて、人づくり、自分作り」を伝えてきました。毎回温かく迎えていただきました各クラブに深く感謝いたします。

この一年間は所属クラブ外での活動も多くなり、ガバナー公式訪問を前にしての各クラブ訪問、そして公式訪問はそれぞれのクラブの魅力、運営の努力を学ぶことができました。また多くの方々との交流は私にとりまして更なる成長の糧となりました。

2月に開催されたIMではグループ内の大勢の会員の皆様の参加をいただき、盛大に和やかなうちに会員同士の交流と親睦が図られたものと思います。

会員増強については、PETSで第3グループの純増25名の目標を掲げ、6月末で新会員26名、移籍1名が入会しました。純増25名については最終結果を見なければわかりませんが、各クラブの会員増強の努力はクラブの未来への大きな希望として結実するものと思います。

ソウル国際大会では第3グループで49名の登録、ガバナーナイトには52名の登録をいただき地区目標の達成に大いに貢献できたものと思います。インペリアルパレスソウルでの500人を超す一夜は盛大に楽しく忘れられない思い出です。また私のクラブでは大宮シティRCと一緒にツアーで3日間ともに行動し、20名がクラブの枠を越えたロータリーの友情を育むことができました。

このように第3グループ内の会長・幹事並びに会員皆様の温かいご協力をいただきガバナー補佐としての任務を果たすことができましたことを改めて深く御礼申し上げます。

2016-17年度が中川高志ガバナー補佐のもと第3グループ内の各クラブの更なる飛躍の年となりますようご祈念申し上げ御礼の挨拶とさせていただきます。

第4グループガバナー補佐 遊馬 久治（大宮北東RC）

あっという間の一年間でした。ガバナー補佐という役職を拝命し、今までとは違った角度からロータリーと各クラブを勉強させていただきました。毎回、各クラブへの訪問もいずれのクラブからも暖かく迎え入れていただき、感謝の気持ちとガバナー補佐としての重責を改めて感じました。

会長・幹事会では皆様の人柄にも恵まれ、有意義な時間を過ごさせていただきました。

2月に開催されましたインターシティミーティングは各クラブから選出いただいたIM実行委員の皆様のご協力をいただき、充実した内容で成功裡に収めることができましたと思っています。

また、4月の第3グループとの合同のチャリティゴルフではポリオ撲滅目的から熊本震災支援へと急なチャリティ先変更にも関わらず、皆様の賛同をいただき被災地へ送金できたことに感謝の気持ちでいっぱいです。更に井原實ガバナーのもと今年度ガバナー補佐同士の連携にも恵まれ、生涯の友人としてこれからも繋がっていただけることはロータリーの喜びだと感じています。

忙しく気の緩むことのない一年半でしたが、自分自身にとって「育てられた」一年半であり、新たな多くの友の輪が広がったと思います。次年度は大宮東RC所属の清水伸洋ガバナー補佐がこの責務に就かれることとなりますが、清水様の勤勉さと素晴らしい人柄、そして団結力のある大宮東RCの後押しにより更に第4グループの躍進へと導いて頂けることと思います。改めて清水ガバナー補佐にエールを送ると共に、充実した一年を過ごされます様ご祈念いたします。最後に、今年度ご指導、ご協力いただきました皆様に改めて心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。



第5グループガバナー補佐 大國 博（上尾北RC）

まずもって2015～2016年度が終了するにあたって、第5グループの会長、幹事そしてすべてのロータリアンの皆様には御支援、御協力をいただき、心より感謝申し上げます。各ロータリークラブのいろいろ

『個性』を感じた一年間でした。

次年度の第5グループガバナー補佐の上尾西ロータリークラブの大貫等さんは、クラブにおいて会長、そして、地区での青少年交換委員会、財団奨学受入委員会、財団資金推進委員会、財団ポリオプラス委員会、財団補助金委員会と数々の出向実績を経験されていますので、次年度は是非、第5グループの各クラブの個性的な運営をさらに伸ばしていただけるようご指導を期待いたします。まずはくれぐれも健康にご留意してご活躍ください。

第6グループガバナー補佐 早川 芳夫（春日部イブニングRC）

2014-15年度、吉岡ガバナー補佐より受継ぎ、2015-16年度は井原ガバナーのもとでのガバナー補佐という大役を受けてから、早いもので、間もなくその職務も終わりになります。

1年前を思い起こせば 7月、各セミナーに参加した暑い日々、中旬ごろには春日部南RC、春日部西RCへの公式訪問と忙しいひと月が過ぎて、8月に入ってから各セミナーがあり 井原ガバナーは私共より大変なスケジュールの中、終始エネルギーに活動されておりました。その姿勢に敬意と感謝をしております。

11月には、グループのチャリティゴルフが開催されました。多くの会員の方にご参加いただくことができました。2月には、第6グループのIM（インターシティミーティング）は多くの会員様と、一般の方々にご来場いただき、なんとか盛会に終えることができました。

そして、2016-17年度のガバナー補佐の選出、2017-18年度のガバナー補佐の選出をすることができました。

最後になりますが、1年間第6グループの会長幹事、また会員の皆様のご多大なるご協力とご理解をしていただきました。お陰様で2016-17年度のガバナー補佐に選出されました寺門様にバトンを渡すことができます。

寺門様の頭の良さと、元気な行動力で第6グループをリードしていただき、思う存分ご活躍ください。心よりご祈念申し上げます。



第7グループガバナー補佐 近藤 敬男（蓮田RC）

第7グループの担当者として、早くも一年が経ちました。

井原ガバナーのテーマは「ロータリーは奉仕を通じて、人づくり、自分作り」また「ロータリーを学ぼう、

そして楽しもう」を活動方針としまして、5 クラブ訪問に当たり、強調致しました。

また、IMについては、テーマ「未来に向かって進化 そして今を楽しもう」の中、基調講演は県立白岡高校の鳥居俊秀先生の「弱小チームが決勝戦進出!! 進化への道のり」で、①指導者としての原点 ②人を育てる ③目的・目標 ④取組 とロータリーに共通することもあり、最後に「ありがとうと言える感謝の心を持ち、ありがとうと言われる優しさを持つ」と結ばれました。感動し、今後の活動に生かして日々邁進して行きたいと思いました。

その他の活動報告として地区内では8回のガバナー補佐会議、7つの部門セミナーの全出席、8つのグループでのIM参加、7クラブの周年行事参加、韓国ソウル国際大会に参加、第7グループ内では第7G親睦ゴルフ、9回の会長・幹事会、会員増強では14名の新会員入会とクラブおよび会員の皆様のご協力のもと有意義な、充実した一年を過ごすことができました。

次年度に向けては、2016-17年度ガバナー補佐岩上幸二様（幸手RC）を推選致しました。ロータリー歴50年の大ベテランです。グループのために、大いに力を発揮して下さい。楽しみにしています。

最後になりますが、ガバナー補佐の最大の役目があります、地区より各クラブへの要請や推奨事項を正確に伝えること、またグループ全体を盛り上げることに努力致しました。

一年間井原ガバナーのもと、第2770地区を少しでも支えたことに、誇りに思います。私の人生最大の喜びです。一年間大変お世話になりました。



第8グループガバナー補佐
中島美三郎（越谷RC）

井原ガバナー年度、ガバナー補佐として一年間活動をさせていただきました。

第8グループは5クラブで約270名の会員数です。地域は越谷市内だけなので、ほとんど馴染みのロータリアンばかりですが、ガバナー補佐という名の元では、緊張の一年間でありました。しかし、ガバナー補佐としての責務は、少しは果たせたものと自分なりに思うところであります。

会長・幹事そして会員皆様のご協力に感謝と御礼を、申し上げます。

さて2016～2017年度浅水ガバナー年度が、いよいよスタート致します。第8G輩出という事もありますので、側面より全面的に支援して行きたいと思います。また、第8Gでは、越谷北RCの小林操ガバナー

補佐の登板です。今日までの地区での経験を生かして、浅水ガバナーと共に、国際ロータリー第2770地区発展のためにご活躍下さいます様祈念申し上げます。

第9グループガバナー補佐 百瀬 皓（草加中央RC）

今年度、国際ロータリーのK.R.ラビンドラン会長は「世界へのプレゼントになろう」と提唱されました。また、井原ガバナーは「ロータリーは奉仕を通じて、人づくり、自分作り」地区運営方針は「ロータリーを学ぼう、そして楽しもう」であり、私のテーマも井原ガバナーのテーマと同じ「ロータリーは奉仕を通じて、人づくり、自分作り」とさせていただきます。

IMは「ポリオ撲滅草加八潮ミュージックフェスタ」とであると確信し、地域未来の青少年に大きな希望と成長をもたらすことができることとして、企画、実行をさせていただきました。この企画は初めての試みとなる草加市、八潮市の小中学校の金管バンド、中学校の吹奏楽部、草加ジュニアオーケストラの弦楽器、管楽器の皆さんが一同に介して楽しめる音楽企画でした。その結果、観衆は延べ1200名集め、ポリオ撲滅に関心をいただくと共に継続を望む声が多くあり、反響の大きさに驚いているところであります。

第9グループの会員各位には1年間ガバナー補佐を務めさせていただきましたことを心より感謝を申し上げます。

さて、次年度はロータリー経験の豊富な八潮イブニングRCの北川賢一さんとなりますので、人柄や指導力に優れており、ガバナー補佐をお務めいただけることと思います。

一年間、体調に留意され、寛と猛でグループのご指導をお願いいたします。



第10グループガバナー補佐 大塚 節子（松伏RC）

はじめに第2770地区、女性初のガバナー補佐として、微力ながら無事に一年間を終えることができホッとしております（笑）。何もわからず手探り状態でスタートした昨年の7月が今ではとても昔のように感じます。

この一年間を振り返り、印象深かった事として「インターシティミーティング」の開催があります。開催日の前日には天気予報では雪マークが並び、当日の朝を迎えるまで不安で寝付けなかったことが思い出されます。そんな中迎えた1月30日当日は雪の予報は外れロータリー関係者だけではなく、多くの地域の皆さまにも

足を運んでいただきました。

講演していただいた三浦様には「南三陸は今」というテーマで、実体験を踏まえながらお話をしていただき、改めて震災の怖さを感じると同時に三浦さんをはじめ南三陸の方々の強さを同時に感じ、私たちにできることをもう一度考える機会をいただきました。また「認知症とどう向き合うか」をテーマにした寸劇・講演を実施。講演後、他RCからの認知症に対する講演の要望もあり、井原ガバナーの運営目標でもある認知症サポーターの周知にも繋げることができたのではないかと思います。

そして、ガバナー補佐として活動させていただいたことで井原ガバナーをはじめ第10グループの会長・幹事様と素晴らしい信頼関係を築かせていただいた事、一年間支えていただいた事に心から感謝いたします。

様々な地区の皆様と関わることで、ロータリークラブとしての奥深さと同じ志を持った仲間が日本はもちろん世界中にいることを改めて実感する事ができました。

第10グループ次年度長谷川ガバナー補佐、これからお身体には気をつけて頑張っていたきたいと思います。影ながら応援しています！

最後にこの一年間で井原ガバナーをはじめ、同期のガバナー補佐の皆様、多くの方々と出逢えた事が私の大切な宝物になりました。本当にありがとうございました。



第11グループガバナー補佐 峯 勉 (川口シティ鳩ヶ谷RC)

本当に忙しかったの一言に尽きます。

第11グループ関係では、各クラブの訪問(公式訪問を含めて)は延べ35回位、会長幹事会、IM実行委員会、IM、合同例会、未来会、各クラブのロータリーデーへの訪問等、22～3回位、総計57～8回は訪問していると思います。

地区国際関係では、ガバナー補佐会議10回、各部門セミナー9回、青少年交換の説明会2回、ガバナーナイト、地区大会(当然全てのロータリアンが出席するべき)、国際奉仕(フィリピンへ3泊4日)、RI大会(韓国へ3泊4日)、日韓親善会議、ロータリー研究会等、40回ぐらいは出席していると思います。総合計100回程度はどこかしらに用事が入っていたと思います。

しかし、一番の思い出はIMです。2月20日に川口市民ホールフレンジアにて行いました。12時開始後、埼玉ゆずRCによる呈茶により幕が落とされました。

第一部本会議、第二部パン・アキモト代表取締役・秋元義彦氏による公演、第三部懇親会を行いました。

本会議では、濱野直前ガバナーの黙祷後、奥ノ木川口市長、田村パストガバナーの挨拶、各クラブの奉仕活動へと続き、井原ガバナーの講評で第一部が終了しました。

第二部の秋元氏の公演は非常に素晴らしいものでした。その内容は、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕全てに通じていると思わせる素晴らしい公演でした。

第三部への懇親会へと移行し、沢山のロータリアンとともに楽しい時間を過ごさせていただきました。外では少し雨がパラついておりまして、建物内でやって良かったと思った次第です。

IMには第12グループガバナー補佐の奥墨さんも参加していただきました。その奥墨さんが亡くなられたのは非常に残念でなりません。お互い同年にガバナー補佐になり、よく一緒に食事をしたり、飲みに行った仲だったのにです。合掌！！



第12グループガバナー補佐 奥墨 敏郎 代理 会長 柴田 勇 (戸田イブニングRC)

平成27年3月13日第一回目の会長幹事会の席上で、奥墨敏郎ガバナー補佐エレクトは意気揚々と挨拶されました。自分は10周年記念があり大変な年度と思いつつも我がクラブから初めての大役を仰せつかった奥墨氏を誇らしく思いました。

戸田イブニングロータリークラブは奥墨氏が中心となって設立され第5代の会長の時には自分が幹事をさせていただきました。常に率先躬行でロータリーが大好きな先輩でした。

第2770地区では9クラブと一番受け持ち数が多い12グループを担当されていましたが、全てのクラブをガバナーと公式訪問され、そして非公式訪問されました。忙しくて大変だと言う言葉よりも楽しいという思いの方が多かったのではないのでしょうか。日韓親善会議に同行したときには「五月のソウルでの国際大会には大勢で参加するぞ」と気合いを入れられました。又、IMでは人一倍動き回り、そして大成功で終了しました。よもや4ヶ月後に他界するとは思ってもありません。楽しみにしていた川口中央RCの30周年そして我がクラブの10周年記念式典にも顔を出すことはありませんでした。

会長幹事会は4月15日戸田市文化会館での第8回目を最後に、6月17日パインズホテルでの最終合同会長幹事会は遺影での出席でした。

ガバナー補佐という大役誠にご苦労様でした。

最後に決してロータリーが命を奪ったのではなく、ロータリーがあったから66歳まで生き活きと活躍されていたのだと思います。

奥墨敏郎ガバナー補佐、どうぞ安らかに眠り下さい。

多くのロータリアンの皆様、本人になりかわり心より厚く御礼申し上げます。

平成28年6月25日

地区部門委員長ご挨拶

管理運営部門委員長

中里 公造 (川口モーニングRC)

地区チーム研修セミナー、PETS、地区研修・協議会を終え、井原ガバナー年度スタート間際の6月26日にクラブ研修リーダーセミナーを開催いたしました。

新年度に入って、出来るだけ早いうちからクラブ内の研修を実施して欲しいという井原ガバナーの意向によるものです。過去のセミナーでは、研修の仕方が良く分からないといった方や、何か研修用の資料があればという要望があり、それに応えるためクラブ内研修用に新会員の研修用を含め、3項目からなるCDを作成し、出席者全員に配布させていただきました。多くのクラブ研修リーダーより、クラブ内の研修に使用し会員の研修に役立ってるとの評価をいただきました。

クラブ活性化委員会では、クラブ戦略計画(中・長期計画)の重要性とその立案の関する説明、並びに全クラブにRI会長賞へのチャレンジをお願いいたしました。今年度のRI会長賞は、MY ROTARYへの登録を含めハードルが高かったこともあり、会長賞受賞クラブは例年のようにはいきませんでした。多くのクラブでチャレンジしていただいたことは、今後のクラブ活性化のためにも役立つものと思います。

RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)に関しては、地区として導入後8年目を迎え、今年度は上半期中にパートIからパートⅢまでを実施いたしました。例年以上に、事前のPRをしたこともあり過去最高の参加者でした。しかし、クラブごとの参加者には偏りがあり、参加者がゼロというクラブもあり、全てのクラブより参加者を出していただくことが今後の課題となっています。

今年度担当諮問として、色々アドバイスをいただいた濱野英美直前ガバナーがお亡くなりになったことは残念でなりません。夏のセミナーでは「魅力的で元気で活力あるクラブとは」というテーマで基調スピーチをしていただきましたが、熱意をもって、そして時折壇上を降りて参加者に語り掛けるように話されていた姿が今も忘れられません。故・濱野直前ガバナーに心からのお礼を申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

広報部門委員長

星野 時夫 (大宮中央RC)

今年度は「ロータリーの公共イメージ及び認知度の向上」を目標に1年間頑張ってきました。埼玉新聞、テレビ埼玉、FM NACK5と井原ガバナーに出演していただき、ロータリークラブがどんな団体なのかを語っていただきました。また、埼玉に常駐しているマスコミ27社にお声かけさせていただき、地区役員との「マスコミ懇談会」を開催させていただき、PRさせていただきました。マスコミ16社の参加者の多くの方々が、懇談会の開催を望んでおられ、いろいろな意見をうかがう機会になりました。年に一度ぐらいの開催で、継続して行けば、ロータリーの事をマスコミに、理解していただけるのではないかな、と率直に思いました。

10月には「ロータリーフェスタ」を浦和駅東口前で開催し、一般の方も含め、2万人の動員がありました。初めての企画ではありましたが、各部門のPRが一般

市民の方々に浸透したと思います。広報部門委員でもあり、竜人まつり会会長でもあります平田さん、名古屋さんにはご尽力をいただき、本当にありがとうございました。

下期に入りMy Rotaryの登録率アップに努め、約30%の登録にまで来ました。私を支えていただきました、渡邊諮問始め、委員会のメンバーの皆様、1年間、本当に有り難うございました。おかげさまで充実した広報活動ができたと思っています、この行動を次年度も引き継ぎ、繰り返しマスコミに声をかけてゆけば必ず、認知度アップに必ず、繋がると思います。次年度、梶間広報部門委員長、頑張ってください。

会員増強維持部門委員長

木戸 良樹 (川口モーニングRC)

「一体、何人減ったんだ…。」故濱野直前ガバナーが私に電話口で嘆きました。2015年7月のこと。

2015年5月末までの純増数は115名。それが6月末までの純増数が11名となったことは、6月の単月で104名が減少したことになります。毎年度200名以上の新会員を入会させている当地区。しかしながら同時に200名以上の退会者も出しています。

例年の6月単月の退会は、多くてもマイナス50名程度でしたので、100名超えの減少によるショックが大きかったのは言うまでもありません。

せっかく入会したロータリークラブ。なぜこんなにも辞める人が多いのでしょうか？

例会に出席しても誰も声をかけてくれない…。役を与えられず何もすることがない…。クラブが高齢化し活力がなくなっている。年寄りの社交場…。

今年度は過去の会員数の変動を数値に置き換え調べてみました。

- ・人口比に対するクラブ数の適正值。(人口55,000人に1クラブが望ましい)
- ・会員数の増減は経済および景気動向に比例する。(リーマンショックや東日本大震災等)
- ・過去5年間で10名以上増えているクラブは会員数が上位10クラブのみ。(浦和・大宮西・越谷・浦和北・大宮シティ・大宮・蓮田)その他のクラブは殆どがマイナスか横ばいの数値を示していました。

減少に対する言い訳はたくさん出てきます。

会費が高すぎる。例会を昼にやるから若い会員が来づらい。他の団体にとられてしまう。今のままで十分。いずれ誰かが入れてくれる。声を掛けて断られるのがいやだ…。

反面、増加しているクラブには共通点がありました。増強に対するテーマを銘打ち、目標に向かって真摯に邁進しています。例会のテーブルに紹介者カードを必ず添えています。クラブフォーラムでPDSAを実施検証しています。一番は、会長と増強委員長の増強に対する意欲が積極的です。

大きいクラブだからという単純な理由だけで増えるのでしょうか？それは違うと思います。クラブ全体がきちんと増強に対し真摯に向き合い組織で活動しているからだと感じました。

紹介者が一人に偏っていません。色々な会員が新会員を連れてきています。

私たちは、職業人として日々仕事に励み、自己研鑽

に努めているはずで。私たちは、自信を持ってクラブで奉仕活動をしているはずで。さあ、勇気と自信を持って友人・知人に声を掛けてみましょう！

あなたの一言が、クラブを、地区を、ロータリーを必ず変えられるはずで。たった一言で良いのです。「ロータリークラブに入りませんか？」と。



職業奉仕部門委員長

伊藤 悟 (大宮シティ RC)

2015年2月地区チーム研修、3月PETS、4月地区協議会と年度開始前のオリエンテーションでは職業奉仕の基本的な説明を行いました。

年度に入り、8月1日に越谷コミュニティセンターで社会奉仕、国際奉仕との3部門合同の「奉仕プロジェクトセミナー」を開催しパンアキモの秋元氏から職業スキルを生かした地域や世界での奉仕活動のお話を伺い、分科会では地区内のクラブによる職業奉仕活動の事例発表を行いました。

10月16日は職業奉仕部門セミナーを200名ほどの参加者により「リーダーという生き方」と題して佐々木常夫氏に講演、引き続き夜話会では柴田桂氏による卓話を聞き参加者一同で懇親を深めました。

職業奉仕月間が10月から1月に変更になったため、卓話の依頼が例年より少なくなったが、多くの委員が担当し16クラブで行うことができました。

前年より継続されている「職奉ニュース」は12名の会員から寄稿を受け、順次ガバナー月信に掲載していただきました。会員それぞれの職業に対する考えを知ることができ、意味のある活動であり、次年度でも継続する予定です。

また、職業奉仕への理解を深めていただくため「職業奉仕の誕生と発展」と題してDVDを作成しました。これには広報部門の協力をいただき完成することができました。卓話や各クラブの例会での活用を期待しています。

社会奉仕部門委員長

大杉 能弘 (川口北 RC)

この年度の活動は、地域社会奉仕委員会の活動として、丹井委員長を中心に、井原ガバナーより提唱されました「認知症サポーター養成講座」の開催を、奉仕プロジェクト部門セミナーを通して、各クラブにお声掛けさせていただき実施をしていただきました。継続事業と致しまして、「埼玉県腎・アイバンク協会への協力」。そして、「東日本震災復興支援」のために、埼玉ロータリーフェスタ及び地区大会開催時に、東北物産展を行い、その売上金の利益を、義捐金として第2520地区へお届けさせていただきました。

また、「鬼怒川豪雨激甚災害支援」として、各クラブにご寄付のお願いをさせていただきまして金、250万円を、栃木の地区第2550地区、茨城の地区第2820地区に義捐金として、お送りさせていただきました。そして、「熊本地震災害支援」として、各クラブにご協力いただき、金490万円を第2720地区、熊本、大分の地区に、義捐金として送らせていただきました。



ご協力いただきました皆様に御礼を申し上げます。

ブライダル委員会の活動は、増渕委員長を中心に「友愛の広場」30年の歩みとして、記念式典を開催させていただきました。特に、齋藤副委員長には、記念式典及び記念誌の発行に大変なご尽力をいただきました。委員会のメンバーの事業所並びに、各クラブの会員事業所に広告のお願いをさせていただきまして式典開催に対する費用の捻出をさせていただき、ご協力いただきました皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。ブライダル委員会が創設いただいて31年と云う年月が経ちましたが、30年の歩みを通して地区内の会員の皆様に、ブライダル委員会の活動をご理解いただけたと思っております。また、ブライダル委員会の運営に当たりましても、今の時代に合った運営として、ITの活用としてパソコン及びタブレットを導入させていただきました。登録者の把握と相談会の開催時に活用していただき今後、委員会活動が活発にそして新しい会員の登録をお願いしたいと思います。

一年間を通して、社会奉仕部門の2委員会がお互いに協力し合いながら、共に活動出来た事がとても素晴らしい結果になり、全ての委員の皆様に感謝を申し上げます。そして、PDG三國明担当諮問委員のご助言をいただき、全ての委員会活動が無事終了できました事に対しまして御礼を申し上げます。井原貴ガバナー一年度が有意義な年度でありました事を社会奉仕部門の総括として報告いたします。一年間誠に有り難うございました。

感謝

国際奉仕部門委員長

阿部 朋博 (越谷東 RC)

序破急「じょはきゅう」と言う言葉は、雅楽の構成で「序」ははじめの、ゆっくりとした、拍子にもならない部分。「破」は中間部で、拍子に合った、緩やかなテンポの部分、「急」は最後の、快く軽快な部分の言葉だと長唄演奏家「綾音」代表：半田綾子様から教えていただきました。当地区の国際奉仕事業も「序」から成育し、リズムに乗って進める「破」を順調に演奏中です。その具体的活動報告は各委員会より詳しくご報告戴けるとは思いますが、特筆すべきは今や伝統となりつつあるフィリピンD3800を通じた国際奉仕プロジェクト、韓国D3750との友好地区として28年目の立ち位置、ソウル国際大会での500名を超える地区内会員参加のガバナーナイト等に立ち会わせていただきました。勢いづいてぐんぐん伸びる「急」の音色を求め、その水先案内になっていただきご指導いただいた、井原ガバナー、ガバナー補佐各位、三國担当



諮問、木村地区幹事、本当にありがとうございました。「Succeed」という動詞には、「成功する」という意味の他に「継承する」という意味があります。良い事は必ず伝えなさいという意味と理解しています。この一年の貴重な経験を我々は各クラブに、ヤングリーダーに「受け渡す」と共にクラブとヤングリーダーはそれを「受け継ぐ」事を願っております。主役はクラブです。それが、国際ロータリー 2770 地区の新たな伝統を作る事ではないでしょうか？時代は大きく変わりつつあり国際ロータリー 2770 地区もその圏外にはありません。しかしこの 1 年で見せた当地区のパワーと伝統をもってすれば乗り越えられない壁はないと確信しております。これからも「急」の音色「Succeed」を求め……。最後になりますが満身創痍でサポート頂いた大庭・三富両地区担当副幹事、素晴らしい TEAM 国際奉仕の委員会の皆様、大変お疲れさまでした。そして、世界の地域のプレゼンターになって頂いた各クラブの皆様に衷心より感謝申し上げます。1 年間ご協力ありがとうございました。

青少年奉仕部門委員長 染谷 良雄 (吉川 RC)

1 年間日本にいても、ほとんど日本語をしゃべることができない学生が毎年いる。今年度から、日本語教室を浦和、春日部 2 教室で 6 か月間開催し、来日学生の日本語のレベルが飛躍的に上った。

地区大会で、来日生、派遣候補生が一体となって、ソーラン節を踊った。数回練習にもかかわらず、素晴らしい盛り上がりであった。

来日学生 9 回、派遣候補生 8 回のオリエンテーションを、1 年かけて行い、6 月 12 日最終オリエンテーショ



ンでの学生のスピーチ（来日学生は日本での思い出と自国に帰ってからの展望、派遣候補生は決意表明）を、話してもらった。

派遣候補生は、最後のスピーチにふさわしく、大きな声で笑顔を交えて話していた学生が多かった。終わりに 6 月 29 日知事表敬訪問で学生は埼玉親善大使として、上田知事から委嘱状が渡された。

ロータリー財団部門委員長 中川 高志 (大宮 RC)

ロータリー財団部門は大きな部門で、7 つの委員会があります。大まかに、お金（寄付）を集める委員会、使うお金（補助金）を管理し、プロジェクトを実行する委員会に分かれています。8 月の末、井原ガバナーから部門委員長の打診があったときは大変驚きました。地区出向 3 年目の私にとっては責任の重すぎる役職でした。委員長、委員の人選から井原ガバナー、小林前部門委員長に頼りきりの有様でした。おかげさまで各委員長はじめ 30 名の素晴らしい委員の皆様が協力していただけることになりました。井橋財団委員長の下 2015-16 年度ロータリー財団部門は 2014 年 12 月 2 日初顔合わせを皮切りに財団部門の活動はスタートしました。

部門全体の事業は、2 月の地区ロータリー財団補助金管理セミナーから始まりました。次年度の活動を考慮するとぎりぎりの時期となります。会長エレクトの皆さんにも戸惑いはあると思いますが準備するほうも大変でした。PETS、地区研修セミナーを無事に終え、ロータリー財団部門セミナーへとあわただしく準備に追われていきました。部門セミナーでは JIGH の渋谷先生をお招きして井原ガバナーとポリオ撲滅への道のりについてフリートーク形式でお話をいただきました。お二人のわかりやすいトークのおかげで来場の皆様にも十分ポリオのことがご理解いただけたのではないかと思います。10 月には広報、青少年、米山部門共催のロータリーフェスタを今年初めて開催しました。初めての試みでしたが 2 万人もの参加がありロータリーの認知度向上に大いに貢献したと思います。

今年度の事業は、委員長はじめメンバー全員が参加してくれました。各委員会の事業もすべて無事終了しました。地区補助金事業は 68 クラブの参加をいただきました。ポリオ・プラス委員会は各セミナー、イベントに参加し 120 万円の募金を集めていただきました。ロータリー財団月間を中心に 40 以上のクラブで卓話をしました。特に、次年度財団奨学生選考では優秀な奨学生を 4 人も選考できました。出発直前までグローバル補助金の承認にもめたセブでの VTT も素晴らしい成果を上げることができました。部門委員長は初



めての経験で苦労ばかりでしたが、井原ガバナー、井橋委員長はじめ優秀なメンバーのおかげで思い出に残る一年を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

米山記念奨学部門委員長 堀田 明 (春日部西 RC)

米山記念奨学部門委員長は One year ルールに則り、一度きりです。その後、部門に残ることもありません。他の地区では 3 年～ 5 年に渡って部門委員長を続けるのが当たり前ですから 2770 地区はかなり特殊なようで他地区から驚かれます。私もようやく米山部門の流れがわかりかけたところでの卒業なので今はただ寂しく感じております。おそらく歴代の米山部門委員長の方々も同じような気持ちで卒業して行かれたのだと思います。One year ですが歴代部門委員長の意思は生き続けています。

歴代の部門委員長の方々が力を注がれてきた寄付者率の向上。以前は 50% 以下だった寄付者率も徐々に徐々に上がり続け、今年度はとうとう約 70% にまで向上いたしました。

これも皆様のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

まだ最終結果が公表されておらず、ここに掲載できないのは残念ですが、寄付者率に比例して個人平均寄付額、寄付総額ともに素晴らしい結果になりそうです。

昨年度の実績により来年の受け入れ学生数は 34 名に決定しましたが、今年度の成果により再来年も 35 名程度の学生を迎えることができるのではないかと推測できます。

奨学生の例会出席率や奉仕活動への参加率、ロータリー活動への理解が高まり、そういった活躍も寄付の数字につながっているのでしょう。一方で、年々、奨学生に求めるハードルも知らず知らずのうちに上がってしまっている感があります。どうかお願いします。例会に月に 2 度参加できたら褒めてあげてください。3 回参加したらもっと褒めて喜んであげてください。4 回来たら絶賛してあげてください。私は 4 年間、奨学生と近くで接してきて皆素晴らしい学生で、優秀で素朴できれいな心を持っていることを実感しています。

そんな奨学生の皆さんを支えてくれた小林忠夫委員長をはじめとする学友委員の皆様、そして寄付増進のため、卓話に進進していただいた栗原偉憲委員長をはじめとする増進委員会の皆様、1 年間大変ありがとうございました。皆様が高い出席率で積極的に委員会活動に参加していただいたおかげで素晴らしい成果につながったと思います。米山記念奨学部門に在籍した 4 年間、特に部門委員長としての最後の 1 年間は素晴らしいメンバーと奨学生に恵まれ貴重な宝物となりました。最後に井原實ガバナー、大塚信郎担当諮問、ご指導ありがとうございました。

ロータリーの友地区代表委員 隅内 道三 (川口東 RC)

ロータリーの友地区代表委員として 1 年間、貴重な経験をさせていただきました。友委員はガバナーの代理として友誌の発行事業に地区を代表して参画するのが任務です。が、1 人委員会ですので、これまで経験してきた地区の委員会活動とは勝手が違い過ぎ、当初は戸惑いの連続でした。しかしながら、全国代表委員の合同会議に出席すると、当地区から出向されている中里公造理事 (川口モーニング RC) が間近で活躍されており、かつ、適宜適切なアドバイスをいただくことができ、大変心強い思いが致しました。

さて、本年度の友誌に関連する事業成果ですが、お陰様で多数のクラブからご投稿をいただくことができました。当地区関連の掲載記事は、年度前半で延 30 件、年度後半で延 34 件、合計延件数で 64 件となりました。他地区との比較はしておりませんが、かなりの頻度で当地区の奉仕活動が紙面を飾っておりました。詳細は各クラブ会長様宛メール配信「最終報告」をご参照下さい。また、2016 年 5 月号では縦組みシリーズ「わがまち…そしてロータリー」に、大宮ロータリークラブ様にホストクラブをお勤めいただき、さいたま市を特集・掲載することができました。友誌を通して全国のロータリアンに我が地区が紹介されたことは特筆すべき成果の一つであったと思います。また、本年度は「友の月間」が、年度後半 4 月から年度前半の 9 月に変更されたのが影響してか、友の卓話が前半 8 クラブとやや低迷し、後半の卓話も 2 クラブに終わりました。この点は今後課題を残す形となりました。次年度は 9 月が「友」の卓話のシーズンとなるよう各クラブのご理解を宜しくお願いします。最後に毎月初旬に「友いち押し情報」を各クラブに配信致しましたが、ロータリー情報の一環として活用していただけたならば、友委員としてはまことに幸いと存じます。1 年間、皆様の「友」へのご協力に深く感謝申し上げます。

浅水年度地区研修・協議会を終えて

2016-2017 年度国際ロータリー第 2770 地区幹事 染谷 宗一（越谷南 RC）

次年度に向かうための地区研修・協議会が去る 4 月 19 日越谷コミュニティセンターと越谷中央市民会館の二つの会場で行われました。

次年度は新しく開設される学友部門が増え 1000 名以上の登録をいただきました。

今回は、会場が二手に分かれるため、本会議が終了後昼食を取り、バスで分科会会場へ移動、そして分科会終了後解散の運びとなりました。

本会議では、点鐘、地区役員紹介後、国歌、ロータリーソング、季節の歌が唱和されました。サプライズとしては、ソングリーダーを大塚地区研修リーダーに行なっていただきました。そして井原ガバナーのご挨拶、井橋次年度研修リーダーのご挨拶、そして浅水エレクトには、ご挨拶・基調スピーチとして『次年度 RI テーマと地区運営・活動方針』をいただきました。また、基調講演と致しまして『日本のロータリー 100 周年について』のお話を、北清治日本のロータリー 100 周年委員会準備委員長よりいただきました。各部門委員長より活動方針の発表があり、各分会の報告は後日、全クラブへ報告書を送付致します。

今回は、ガバナーを越谷から輩出するという意味もあり、多少無理なところもありましたが、越谷の地で開催させていただきました。皆様のご協力で無事修了することが出来ましたことに、心より御礼申し上げます。そして、ホストを務めていただきました越谷ロータリークラブの皆様には、事前準備から当日まで各種お手伝いいただきまし

て本当にありがとうございました。新年度がいよいよ始まりますが今後とも皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。



規定審議会報告会

次年度に向かうための地区研修・協議会が去る 2016 年 6 月 11 日、2016 年規定審議会報告会がさいたま市のラフレで開催されました。各クラ

ブから次年度会長はじめ多くの方が参加され、田村パストガバナーから変更項目のレクチャーを受けました。



最終合同会議

2015-2016 年度国際ロータリー第 2770 地区幹事 木村 亮（さいたま新都心 RC）

井原年度の最後を飾る、ガバナー補佐、部門委員長、地区副幹事、事務所スタッフを一堂に会した最終合同会議が 6 月 10 日、浦和ロイヤルパインズホテルで挙行されました。出席者全員に一年を振り返ってのスピーチをいただきました。人数が多いので一人当たり 2 分以内。流石は地区指導層の御歴々、時間ピッタリに会議は終了、地区幹事として面目躍如でありました。

一年間、地区事務所のガバナーオフィスで睨みを効かせていた達磨さんを井原ガバナーが開眼。一年が経過しチョット白内障気味になった片目を浅水エレクトガバナーが塗り直し。

各グループガバナー補佐の皆さん。公式訪問旅行、会長幹事会開催、IM、増強などなどお疲れ様でした。

各部門委員長、各委員長の皆さん。どの委員会もキッチリ予算を消化していただきました。充実した活動だったと信じております。

ある日突然、赤紙が来て召集された副幹事の皆さま。公式訪問の段取りお疲れ様でした。これにて解散。原隊に復帰してください。

事務所スタッフの皆さん。今後とも浅水年度を支えてください。



地区幹事を終えて

自ら手を挙げてガバナーになった方は多いでしょう。しかし、地区幹事は自らいくら望んでもなれるわけではなく、自クラブからガバナーを輩出、偶然そこに居合出し、目が合ってしまったという運命のいたずらで任命されるのが「地区幹事」であります。そういう意味では地区幹事に就任するというのは人智及ばぬ天命であります。

私が属するさいたま新都心 RC は伝統的にクラブ活動を重んじ、逆に言うと地区への出向や活動は消極的でした。鎖国政策の国からいきなり国連事務総長を輩出するようなインパクトがありました。さらに私自身、ロータリー歴も浅く、地区幹事としてはほぼ最年少でかつクラブ内では会長はおろか幹事の経験もありませんでした。かくて「中卒の官房長官」となった私ですが、なんとかこの文章を書くまでにたどり着けたのは、この文章を今、お読みになっておられる皆さまのおかげであると深く感謝いたしております。

学生時代はどんどん友達が増えたものでしたが、社会に出ると知り合いは増えますが友達となると学生時代に作った在庫？を使い廻すしかありません。そう、業務中、職業上の名刺交換からはじまる関係は利害が絡み、「知り合い」「仲間」にはなれますが、良い意味で一線を越えて「友」とまで進むのは難しいです。一方、地区に出向しますと初めて会う人を認識するのは、第何グループガバナー補佐、何々委員長、などその年のロータリーにおける役割です。次に来るのがその人はどのクラブの所属であるのか。そしてその人のパーソナリティに触れることになります。挨拶、時間厳守、仲間外れを作らない、陰口を言わない、など幼稚園で習うような基本的人物の下地が見えて、その上に各活動への熱心さを窺い知ることになります。超私の奉仕を実践される人に出会うと感動的です。最後にはこの人はどんな職業なのだろう。できれば、この人と共に何か仕事がしたい。或いはこの人が喜ぶようにお返しに仕事を紹介したい。となります。

つまり、ロータリーにおける人間関係構築の順番は業務上のそれと逆ベクトルです。そこが魅力なのかもしれません。勿論、人格に触れて失望してしまうこともあります。だから井原ガバナーが掲げられた「ロータリーは奉仕を通じて、人づくり、自分づくり」の目標は年度が終っても終わることが無いのです。

貴重な経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。



ロータリー財団

大口寄付 50,725 \$

ベネファクター

大口寄付 25,300 \$

大口寄付 20,800 \$

大口寄付 20,100 \$

大口寄付 13,088 \$

大口寄付 11,797 \$

大口寄付 10,318 \$

大塚 信郎
(上尾)

平成 28 年 5 月 26 日

石野 榮一
(越谷南)

平成 28 年 6 月 10 日

三國 明
(春日部西)

平成 28 年 6 月 20 日

中川 高志
(大宮)

平成 28 年 5 月 31 日

高窪 昭雄
(浦和)

平成 28 年 6 月 9 日

佐藤 清章
(浦和)

平成 28 年 6 月 9 日

小谷野 堅太郎
(浦和中)

平成 28 年 5 月 31 日

大口寄付 10,000 \$

M・P・H・F (7)

M・P・H・F (7)

M・P・H・F (5)

M・P・H・F (4)

M・P・H・F (4)

M・P・H・F (4)

桃木 俊郎
(越谷)

平成 28 年 4 月 26 日

宇田川 初夫
(三郷)

平成 28 年 5 月 28 日

村田 睦幸
(春日部西)

平成 28 年 6 月 15 日

大熊 繁紀
(浦和)

平成 28 年 6 月 9 日

原 美光
(越谷東)

平成 28 年 4 月 21 日

守屋 トミ
(越谷東)

平成 28 年 4 月 21 日

阿部 朋博
(越谷東)

平成 28 年 4 月 21 日

M・P・H・F (4)

M・P・H・F (4)

M・P・H・F (4)

M・P・H・F (4)
ベネファクター

M・P・H・F (3)

M・P・H・F (3)

M・P・H・F (3)

浅水 輝子
(越谷東)

平成 28 年 4 月 21 日

間室 照雄
(鴻巣水曜)

平成 28 年 5 月 19 日

辻村 大司
(浦和)

平成 28 年 6 月 9 日

中島 頼光
(越谷南)

平成 28 年 6 月 10 日

江原 武男
(越谷)

平成 28 年 6 月 1 日

鈴木 裕万
(越谷東)

平成 28 年 4 月 21 日

川島 健
(川口西)

平成 28 年 5 月 20 日

M・P・H・F (3)

M・P・H・F (3)

M・P・H・F (2)

M・P・H・F (2)

M・P・H・F (2)

M・P・H・F (2)

M・P・H・F (2)

星野 晃輝
(浦和)

平成 28 年 6 月 9 日

関口 和夫
(上尾)

平成 28 年 6 月 23 日

松田 繁三
(越谷)

平成 28 年 4 月 26 日

堀切 利雄
(三郷ウエズデー)

平成 28 年 5 月 30 日

志賀 司
(浦和)

平成 28 年 6 月 9 日

片岡 一之
(川口シティ鳩ヶ谷)

平成 28 年 6 月 13 日

鈴木 茂伸
(戸田西)

平成 28 年 6 月 23 日

M・P・H・F (2)

M・P・H・F (1)

M・P・H・F (1)

M・P・H・F (1)

M・P・H・F (1)

P・H・F

P・H・F

山内 一浩
(浦和)

平成 28 年 6 月 27 日

小林 哲
(浦和)

平成 28 年 6 月 9 日

小山 重治
(戸田西)

平成 28 年 6 月 23 日

須田 悦正
(上尾)

平成 28 年 6 月 23 日

佐野 春樹
(浦和)

平成 28 年 6 月 27 日

豊田 高行
(越谷)

平成 28 年 3 月 25 日

仁多見 英一
(越谷東)

平成 28 年 4 月 21 日

P・H・F

P・H・F

P・H・F

P・H・F

ベネファクター

ベネファクター

ベネファクター

齊藤 建吾
(浦和南)

平成 28 年 6 月 7 日

武井 雅史
(浦和)

平成 28 年 6 月 9 日

馬場 知範
(鴻巣水曜)

平成 28 年 6 月 22 日

平出 勝
(戸田西)

平成 28 年 6 月 30 日

菅野 善男
(吉川)

平成 28 年 5 月 25 日

黒田 幸英
(越谷北)

平成 28 年 5 月 26 日

石川 勝利
(越谷南)

平成 28 年 6 月 10 日

ベネファクター



村上 基一
(浦和中)
平成 28 年 6 月 28 日

大口寄付 10,000 \$



大宮シティクリニック
(大宮)
平成 28 年 5 月 31 日

年次寄付 5,500 \$
創立 55 周年記念寄付



越谷 R C
(越谷)
平成 28 年 5 月 10 日

ポリオ・プラス寄付
創立 50 周年記念寄付



さいたま中央 R C
(さいたま中央)
平成 28 年 6 月 17 日

大口寄付 178,050.47 \$
GG1637229



大宮 R C
(大宮)
平成 28 年 6 月 21 日

ポリオ・プラス寄付
創立 10 周年記念寄付



戸田イブニング R C
(戸田イブニング)
平成 28 年 6 月 27 日

米山奨学会

米山功労者メジャードナー (23) 米山功労者メジャードナー (11) 米山功労者マルチプル (9) 米山功労者マルチプル (7) 米山功労者マルチプル (6) 米山功労者マルチプル (6) 米山功労者マルチプル (6)



田村 亮夫
(川口モーニング)
平成 28 年 6 月 21 日



吉村 雅男
(浦和東)
平成 28 年 6 月 24 日



神谷 治善
(越谷南)
平成 28 年 6 月 10 日



矢作 藤吉
(鳩ヶ谷)
平成 28 年 5 月 19 日



黒須 雅行
(蓮田)
平成 28 年 6 月 9 日



深井 良孝
(越谷南)
平成 28 年 6 月 10 日



斎藤 寿一
(越谷南)
平成 28 年 6 月 10 日

米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (4) 米山功労者マルチプル (3) 米山功労者マルチプル (3) 米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (2)



長谷川 文善
(越谷)
平成 28 年 3 月 25 日



森田 武行
(川口モーニング)
平成 28 年 6 月 30 日



浅水 尚伸
(越谷南)
平成 28 年 6 月 10 日



沼澤 明夫
(八潮)
平成 28 年 5 月 25 日



鈴木 弘道
(久喜)
平成 28 年 6 月 10 日



湯尾 茂夫
(桶川イブニング)
平成 28 年 1 月 29 日



山内 一浩
(浦和)
平成 28 年 6 月 8 日

米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (2)



白田 善次郎
(幸手)
平成 28 年 6 月 9 日



小高 正之
(桶川イブニング)
平成 28 年 6 月 29 日



古挽 詔二
(川口北東)
平成 28 年 5 月 18 日



大貫 充
(浦和)
平成 28 年 6 月 8 日



武井 雅史
(浦和)
平成 28 年 6 月 8 日



吉田 正臣
(浦和)
平成 28 年 6 月 8 日



高橋 和彦
(越谷)
平成 28 年 3 月 25 日

米山功労者



夢川 善裕
(久喜)
平成 28 年 6 月 10 日

米山功労者



久保田 哲郎
(川口西)
平成 28 年 6 月 24 日

米山功労者



佐藤 智久
(八潮)
平成 28 年 6 月 27 日

準米山功労者



伊田 都
(川口北東)
平成 27 年 10 月 21 日

準米山功労者



岩満 孝明
(浦和)
平成 28 年 6 月 8 日

準米山功労者



中村 敏幸
(浦和)
平成 28 年 6 月 8 日

特別寄付



越谷 R C
(越谷)
平成 28 年 5 月 10 日

特別寄付



大宮 R C
(大宮)
平成 28 年 6 月 21 日



新会員

平成 27 年 12 月 4 日入会 平成 28 年 2 月 3 日入会 平成 28 年 4 月 15 日入会 平成 28 年 4 月 15 日入会 平成 28 年 5 月 8 日入会 平成 28 年 5 月 8 日入会 平成 28 年 5 月 8 日入会



今野 正文
(三郷)
ナイスメタル
溶接工事



林田 宗義
(大宮シティ)
アイマックス㈱
高圧洗浄



小田 泰平
(三郷)
たいへい歯科
歯科医



池田 宮恵
(三郷)
日本生命保険埼玉支社三郷営業部
保険業



大澤 弘一
(越谷)
大澤歯科医院
歯科医



春山 敏實
(越谷)
彩光建築㈱
建築リフォーム工事業



井橋 英蔵
(越谷)
㈱イハシエネルギー
石油製品販売

平成 28 年 5 月 8 日入会 平成 28 年 5 月 8 日入会 平成 28 年 5 月 11 日入会 平成 28 年 5 月 12 日入会 平成 28 年 5 月 13 日入会 平成 28 年 5 月 17 日入会 平成 28 年 5 月 17 日入会



秋山 眞樹
(越谷)
㈱のりくら
オフセット印刷



澤幡 智史
(越谷)
土地家屋調査士 澤幡事務所
土地家屋調査士



相羽 直人
(吉川)
相羽医院
医師



今泉 省吾
(桶川イブニング)
㈱花の東京花園
生花販売



星野 文男
(浦和)
㈱九曜興産
不動産管理



村上 欣也
(春日部)
東海東京証券㈱春日部支店
証券



半田 浩之
(さいたまシティ)
㈱丸栄
卸・小売業

平成 28 年 5 月 19 日入会 平成 28 年 5 月 20 日入会 平成 28 年 5 月 20 日入会 平成 28 年 5 月 20 日入会 平成 28 年 5 月 20 日入会 平成 28 年 5 月 21 日入会 平成 28 年 5 月 24 日入会



森下 進
(越谷東)
Kodama Studio
作詞家



青木 穂
(浦和)
㈱ジェコムさいたまさいたま南局
放送



牧野 伸喜
(浦和)
㈱三越伊勢丹 伊勢丹浦和店
百貨店



中村 佳代
(浦和)
SMBC 日興証券浦和支店
証券業



田中 孝尚
(浦和)
㈱みずほ銀行 浦和支店
都市銀行



小川 武士
(大宮)
大宮桜木町法律事務所
弁護士



風間 利高
(草加松原)
㈱風間工務店
建設業

平成 28 年 5 月 25 日入会 平成 28 年 6 月 1 日入会 平成 28 年 6 月 2 日入会 平成 28 年 6 月 6 日入会 平成 28 年 6 月 6 日入会 平成 28 年 6 月 7 日入会 平成 28 年 6 月 8 日入会



小峰 敬右
(大宮東)
㈱ボンダイワークス
保険代理業



菅原 鉄治
(吉川)
三生技研㈱
開発援助



黒田 育央
(川口)
損害保険ジャパン日本興亜㈱
損害保険業



押野 一郎
(大宮西)
㈱テクノロジー One
レアメタル再生事業業



加藤 慎也
(大宮西)
㈱大宮自動車教習所
自動車教習所業



飯嶋 淳滋
(幸手中央)
いいじまクリニック
内科



高澤 敏夫
(大宮シティ)
アサヒビール㈱埼玉統括支社
酒類製造業

平成 28 年 6 月 13 日入会 平成 28 年 6 月 14 日入会 平成 28 年 6 月 15 日入会 平成 28 年 6 月 15 日入会 平成 28 年 6 月 23 日入会 平成 28 年 6 月 23 日入会 平成 28 年 6 月 24 日入会



中村 弘樹
(大宮西)
㈱三菱東京UFJ銀行大宮支社
銀行業



飯塚 祐樹
(さいたまシティ)
㈱飯塚商店
産業廃棄物収集運搬業



中村 次男
(上尾西)
㈱サイタマ・ユウセイ
水道業



近藤 祐子
(大宮シティ)
薔姫薇
飲食業



木林 佑亮
(さいたま中央)
クリエイティブソリューションズ㈱
情報通信業



平井 信也
(さいたま中央)
日清医療食品㈱北関東支店
医療給食受託業務



池田 知弘
(浦和)
㈱池田商事
日本料理



榎原 明
(浦和)
東日本電信電話㈱埼玉事業部
通信事業



中村 充良
(春日部)
中村鉄鋼㈱
鋼材販売

謹んでお悔やみ申し上げます。



石川 和枝 様
(鴻巣水曜)
平成 28 年 5 月 10 日
享年 64 歳



奥墨 敏郎 様
(戸田イブニング)
平成 28 年 6 月 8 日
享年 66 歳

2015-2016 年度 5 月 会員数及び出席率報告

クラブ名	7月1日 現在 会員数		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当 月		通算 出席率 順位
	内 女性		内 女性					出席率	順位	
浦和	117	2	121	2	4	10	7	80.29	50	47
浦和東	85	7	90	8	5	3	5	94.57	3	3
浦和南	27	1	28	2	1	4	2	91.07	8	6
浦和中	37	2	42	2	5	5	5	90.34	11	10
浦和ダイヤモンド	25	8	21	5	-4	5	1	90.48	10	16
第1グループ計	291	20	302	19	11	27	20	89.35		
浦和北	74	8	82	9	8	5	10	88.69	18	15
さいたま中央	44	2	44	4	0	3	3	89.39	12	24
さいたまシティ	20	3	19	3	-1	3	1	82.46	40	44
浦和北東	48	5	45	5	-3	4	0	82.17	41	62
さいたま新都心	38	0	38	0	0	7	1	88.94	16	14
第2グループ計	224	18	228	21	4	22	15	86.33		
大宮	63	0	67	1	4	3	10	82.97	36	45
大宮南	39	7	38	8	-1	5	3	83.56	33	40
大宮中央	43	1	48	2	5	2	5	85.93	26	43
大宮シティ	77	4	74	4	-3	4	4	81.98	42	51
さいたま櫨	22	2	24	2	2	8	2	83.33	34	57
さいたま大空	17	7	17	6	0	3	1	60.00	72	73
第3グループ計	261	21	268	23	7	25	25	83.55		
大宮西	89	4	112	7	23	10	32	78.75	55	54
岩槻	22	3	23	3	1	5	1	62.32	71	72
大宮北	22	1	21	1	-1	3	0	73.53	63	42
大宮東	43	0	47	0	4	3	5	80.77	48	56
岩槻東	30	3	31	4	1	3	1	88.79	17	11
大宮北東	16	2	17	2	1	5	1	66.70	70	69
第4グループ計	222	13	251	17	29	29	40	75.14		
上尾	37	1	37	1	0	3	1	87.84	21	4
鴻巣	23	2	22	2	-1	3	1	90.90	9	9
桶川	18	0	20	0	2	3	3	100.00	1	33
上尾西	45	0	44	0	-1	5	1	87.98	20	5
北本	8	0	9	0	1	3	1	80.95	46	21
上尾北	26	0	27	0	1	3	1	92.30	7	7
鴻巣水曜	32	4	31	2	-1	3	2	79.57	54	31
桶川イブニング	16	1	17	1	1	2	3	93.87	4	59
第5グループ計	205	8	207	6	2	25	13	89.18		
春日部	36	0	36	1	0	5	3	87.00	23	36
杉戸	38	1	41	1	3	4	3	81.30	45	49
春日部西	30	1	31	1	1	5	1	89.23	14	29
庄和	22	1	20	1	-2	3	1	71.52	64	28
春日部南	29	3	28	3	-1	1	1	88.10	19	38
春日部イブニング	25	1	23	1	-2	3	0	76.05	60	70
第6グループ計	180	7	179	8	-1	21	9	82.20		

クラブ名	7月1日 現在 会員数		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当 月		通算 出席率 順位
	内 女性		内 女性					出席率	順位	
幸手	41	1	46	1	5	3	5	70.28	66	25
蓮田	52	2	54	2	2	5	2	86.81	24	50
久喜	49	4	50	4	1	5	3	85.39	28	27
栗橋	9	0	9	0	0	2	1	80.56	49	46
幸手中央	27	0	30	2	3	3	4	80.17	51	60
第7グループ計	178	7	189	9	11	18	15	80.64		
越谷	89	6	96	5	7	6	11	84.16	30	30
越谷南	55	5	54	6	-1	6	1	82.48	39	32
越谷北	57	3	56	3	-1	6	2	86.03	25	41
越谷東	48	4	48	4	0	6	5	77.63	58	53
越谷中	20	1	18	1	-2	6	3	84.06	31	12
第8グループ計	269	19	272	19	3	30	22	82.87		
八潮	39	3	35	3	-4	5	1	95.29	2	2
八潮イブニング	25	0	26	0	1	3	1	93.60	5	26
草加中央	23	1	23	1	0	3	0	89.15	15	18
八潮みらい	23	0	25	0	2	7	3	89.39	12	8
草加松原	33	2	35	2	2	8	2	76.34	59	66
第9グループ計	143	6	144	6	1	26	7	88.75		
吉川	33	2	34	2	1	3	1	81.66	44	35
三郷	37	3	38	4	1	5	4	80.01	52	37
三郷中央	20	1	19	1	-1	5	0	78.00	57	48
三郷ウェンズデー	26	4	25	4	-1	3	0	82.67	37	65
松伏	14	3	15	3	1	3	1	85.00	29	1
第10グループ計	130	13	131	14	1	19	6	81.47		
川口	79	12	80	11	1	5	3	70.27	67	61
鳩ヶ谷	22	1	22	1	0	3	1	80.90	47	17
川口東	21	0	23	0	2	3	4	82.61	38	19
川口・鳩ヶ谷武南	25	2	28	2	3	3	3	68.21	68	58
川口モーニング	27	2	26	2	-1	7	2	87.50	22	22
川口南	31	5	36	5	5	3	5	68.18	69	71
川口シティ鳩ヶ谷	17	1	16	1	-1	3	0	93.45	6	13
埼玉ゆず	12	12	12	12	0	2	1	83.33	34	39
第11グループ計	234	35	243	34	9	29	19	79.31		
戸田	52	5	54	5	2	3	2	78.74	56	55
蕨	20	1	23	2	3	3	3	81.67	43	23
川口西	28	4	27	4	-1	3	0	73.94	62	64
戸田西	25	1	23	2	-2	3	1	85.65	27	63
川口北	21	0	21	0	0	2	1	57.40	73	67
川口北東	19	2	18	2	-1	2	0	71.11	65	68
川口中央	13	3	13	3	0	5	0	84.00	32	20
川口むさし野	16	3	15	2	-1	5	0	75.55	61	52
戸田イブニング	19	0	21	1	2	2	2	80.00	53	34
第12グループ計	213	19	215	21	2	28	10	76.45		

	現在 会員数	内 女性	当月末 会員数	内 女性	目標 増減 純増	通算 入会	出席率
地区合計	2550	186	2629	197	79	299	201 82.26

2015-2016 年度 6 月 会員数及び出席率報告

クラブ名	7月1日 現在 会員数		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当 月		通 算	
	内 女性		内 女性					出席率	順位	出席率	順位
浦和	117	2	121	2	4	10	8	86.57	31	81.72	47
浦和東	85	7	90	8	5	3	5	92.51	13	92.39	3
浦和南	27	1	28	2	1	4	2	93.75	9	91.66	6
浦和中	37	2	42	2	5	5	5	89.74	23	89.59	10
浦和ダイヤモンド	25	8	19	5	-6	5	1	86.88	29	87.23	16
第1グループ計	291	20	300	19	9	27	21	89.89		88.52	
浦和北	74	8	81	9	7	5	10	92.35	16	87.79	15
さいたま中央	44	2	44	3	0	3	5	85.84	36	86.04	21
さいたまシティ	20	3	20	3	0	3	2	80.70	54	81.52	48
浦和北東	48	5	44	5	-4	4	0	80.30	56	77.55	63
さいたま新都心	38	0	38	0	0	7	1	91.00	21	88.01	14
第2グループ計	224	18	227	20	3	22	18	86.04		84.18	
大宮	63	0	66	1	3	3	10	80.37	55	81.43	49
大宮南	39	7	36	7	-3	5	4	83.56	47	82.26	43
大宮中央	43	1	47	2	4	2	5	85.93	35	82.16	44
大宮シティ	77	4	74	5	-3	4	6	83.61	46	81.17	50
さいたま櫨	22	2	21	2	-1	8	2	85.42	37	80.65	55
さいたま大空	17	7	15	5	-2	3	1	61.00	73	60.00	73
第3グループ計	261	21	259	22	-2	25	28	83.78		81.53	
大宮西	89	4	110	7	21	10	35	68.55	69	79.56	58
岩槻	22	3	21	3	-1	5	1	66.09	71	67.83	72
大宮北	22	1	21	1	-1	3	0	72.06	66	81.07	51
大宮東	43	0	45	0	2	3	5	86.88	29	80.82	53
岩槻東	30	3	28	4	-2	3	1	88.79	25	89.12	11
大宮北東	16	2	17	2	1	5	1	75.00	64	71.32	69
第4グループ計	222	13	242	17	20	29	43	76.23		78.29	
上尾	37	1	36	1	-1	3	1	88.65	26	91.90	5
鴻巣	23	2	21	2	-2	3	1	93.18	10	90.62	7
桶川	18	0	29	0	1	3	3	100.00	1	84.56	27
上尾西	45	0	45	0	0	5	2	92.87	12	91.93	4
北本	8	0	7	0	-1	3	1	78.55	61	85.76	24
上尾北	26	0	26	0	0	3	1	92.37	15	90.61	8
鴻巣水曜	32	4	31	2	-1	3	2	83.87	44	83.63	33
桶川イブニング	16	1	17	1	1	2	3	93.87	8	80.38	57
第5グループ計	205	8	202	6	-3	25	14	90.42		87.42	
春日部	36	0	36	1	0	5	4	91.50	20	83.16	34
杉戸	38	1	41	1	3	4	3	95.12	4	82.27	42
春日部西	30	1	30	1	0	5	1	85.16	40	84.20	30
庄和	22	1	18	1	-4	3	1	79.16	59	84.10	31
春日部南	29	3	26	2	-3	1	1	86.43	33	82.72	37
春日部イブニング	25	1	23	1	-2	3	0	79.55	58	70.84	70
第6グループ計	180	7	174	7	-6	21	10	86.15		81.22	

クラブ名	7月1日 現在 会員数		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当 月		通 算	
	内 女性		内 女性					出席率	順位	出席率	順位
幸手	41	1	46	1	5	3	5	80.97	53	85.36	25
蓮田	52	2	54	2	2	5	2	78.14	63	80.74	54
久喜	49	4	50	4	1	5	3	83.19	49	84.46	28
栗橋	9	0	10	0	1	2	1	95.00	5	82.60	40
幸手中央	27	0	30	2	3	3	5	70.00	68	77.91	62
第7グループ計	178	7	190	9	12	18	16	81.46		82.22	
越谷	89	6	96	5	6	6	11	87.89	27	84.09	32
越谷南	55	5	50	5	-5	6	1	92.97	11	84.34	29
越谷北	57	3	50	3	-7	6	2	80.08	57	81.77	46
越谷東	48	4	48	4	0	6	5	83.70	45	81.00	52
越谷中	20	1	18	1	-2	6	3	86.27	34	88.13	12
第8グループ計	269	19	261	18	-8	30	22	86.18		83.86	
八潮	39	3	35	3	-4	5	1	96.17	2	93.20	2
八潮イブニング	25	0	25	0	0	3	1	86.55	32	85.02	26
草加中央	23	1	23	1	0	3	0	74.78	65	85.98	22
八潮みらい	23	0	24	0	1	7	3	92.11	18	90.56	9
草加松原	33	2	34	2	1	8	2	81.06	52	75.27	66
第9グループ計	143	6	141	6	-2	26	7	86.13		86.01	
吉川	33	2	34	2	1	3	2	84.00	43	83.07	36
三郷	37	3	35	4	-2	5	4	85.22	39	82.63	39
三郷中央	20	1	19	1	-1	5	0	95.66	3	82.32	41
三郷ウェンズデー	26	4	22	3	-4	3	0	85.00	41	75.89	64
松伏	14	3	15	3	1	3	1	95.00	5	93.92	1
第10グループ計	130	13	125	13	-5	19	7	88.98		83.57	
川口	79	12	79	11	0	5	4	89.03	24	79.07	59
鳩ヶ谷	22	1	21	1	-1	3	1	82.13	50	86.62	20
川口東	21	0	22	0	1	3	4	85.23	38	86.64	18
川口・鳩ヶ谷武南	25	2	25	2	0	3	3	70.70	67	78.98	60
川口モーニング	27	2	24	2	-3	7	2	92.31	17	86.86	17
川口南	31	5	36	5	5	3	5	61.64	72	68.78	71
川口シティ鳩ヶ谷	17	1	16	1	-1	3	0	90.40	22	88.11	13
埼玉ゆず	12	12	10	12	-2	2	1	91.66	19	83.12	35
第11グループ計	234	35	233	34	-1	29	20	82.89		82.27	
戸田	52	5	54	5	2	3	2	81.71	51	80.60	56
蕨	20	1	22	2	2	3	3	84.06	42	85.93	23
川口西	28	4	27	4	-1	3	0	67.00	70	75.55	65
戸田西	25	1	23	2	-2	3	1	92.38	14	78.10	61
川口北	21	0	20	0	-1	2	1	83.26	48	74.27	67
川口北東	19	2	16	2	-3	2	0	78.23	62	72.58	68
川口中央	13	3	10	3	-3	5	0	87.50	28	86.63	19
川口むさし野	16	3	14	2	-2	5	0	94.66	7	82.09	45
戸田イブニング	19	0	19	1	0	2	3	78.75	60	82.65	38
第12グループ計	213	19	205	21	-8	28	10	83.06		79.82	

	現在 会員数	内 女性	当月末 会員数	内 女性	目標 増減	通算 純増	通算 入会	当月 出席率	通算 出席率
地区合計	2550	186	2559	192	9	299	216	84.68	82.77